

**\*隠岐の島町に公衆浴場を  
\*老朽化した橋の今後の計画は**



村上憲良議員

村上憲良議員 漁船員、自衛艦など入港の際、癒される町として、公衆浴場の設置を。

議員 保育所の入所基準はあるのか。  
町長 保育しなければならぬ人が、就労や妊娠中等で保育できない状態の時等の基準がある。  
議員 廃止になった地域の園児は何処へ。私立と公共の差別はないか。保護者の負担は。  
町長 今津、加茂、有木の園児は、下西保育所、原田保育所の公立保育所が基準。資格を持った保育士が行っており、差がないものと考えられる。へき地保育所を除き、料金は同額である。  
議員 老朽化した八尾橋、愛の橋、中橋の補修と今後の計画は。  
町長 段差については、早急に調査し、順次対応する。老朽化が著しい愛の橋に



老朽化した愛の橋

育士が行っており、差がないものと考えられる。へき地保育所を除き、料金は同額である。  
議員 老朽化した八尾橋、愛の橋、中橋の補修と今後の計画は。  
町長 段差については、早急に調査し、順次対応する。老朽化が著しい愛の橋に

**\*公用車のあり方は**



是津輝和議員

是津輝和議員 町は今、行財政改革推進の最中で、経費の削減は待ったなしの至上命題だ。昨年三月議会で、公用車の削減の私の質問に「業務や利用実態等により効率的な配車と共同利用を進め総量の削減を図った」と答えた。そこで伺う。

①総量削減は進んだのか  
②学校や保育所に配置しない理由は  
③バイクや、自転車の利用は図れないか。

については橋脚がコンクリート製のパイプであり塩害による腐食で危険な状態である為、点検調査して状況によっては、車両全ての通行止めを検討せざるを得ないと思われる。

松田町長 ①合併時の、219台が42台減177台だ。今後とも、さらに削減を進める。  
②施設毎の配置が原則だが、利用頻度や財政上の理由から個人車の借り上げで対応している。  
③早速実施することだと考える。

議員 ①使用実績を把握し、目標値を定めて削減に取り組むべきだ。  
②公務に個人車しか使えない理由は

齋藤幸廣議員 隠岐汽船の臨時株主総会に欠席したのはなぜか。委任はどのようにしたか。「フエリーおき」買い取りに、町



齋藤幸廣議員

**\*隠岐汽船の再生計画  
\*中期財政計画と行財政改革は**

は13億4700万円の借金の上、減資・増資で資産価値は急落。町民への説明責任は。  
松田町長 町の幹部会があり、総会の議長に白紙委任した。公的資金を投入する等対策をとった直後で欠席は反省している。資産減少は、再生支援の枠の中で決定されており、



役場公用車

り組みたい。  
③バイク、自転車使用については実現に向けて作業を進めたい。

航路確保のため最良の方法と思う。町民には説明の場を作って責任を果たしていきたい。  
議員 中期財政計画で実質公債比率は二十一年度が増、以後高い状況が続く要因は。また、二十四年度以降はどうか。行財政改革の抜本的見直しや、公共下水道計画の見直しも必要では。  
町長 繰上げ償還で率を下げたが、その対策がないためである。二十

四年度以降は建設事業費の起債発行額を年10億円程度にし、比率を20%以下にする計画だ。  
行財政改革は、実施計画の実現が先決と考える。全てで事業評価をし「選択と集中」を基本に健全な財政運営を目指す。



下水道工事現場

池田信博議員 学校への不審者侵入防止対策として機械警備契約を十九年度から全小中学校に実施せよ。

松田町長 「防犯カメラやセンサーの設置」などについて、財源の確保を見定め今後検討していく。議員 児童生徒の個人情報デジタル化に対する管理を徹底せよ。



池田信博議員

議員 西郷港は国道485号線の島後の起点だ。ターミナル建設は地元自治体として国県に働きかけるべきだ。  
町長 隠岐汽船のター

**\*危機管理の徹底を**



玄関整備が待たれる西郷港

眞野誠一郎議員 十九年四月より産婦人科医師が  
ミナルは一つの基点、拠点だ。海道の駅、海の駅との位置付けで必要性を訴えていく。  
議員 行財政改革は行政コスト計算書の活用と住民への開示が必要だ。  
町長 行政コスト計算書の活用については、その実施に向け、いままし時間を頂きたい。



眞野誠一郎議員

**\*隠岐病院産婦人科体制の後は**

1名になり昨年のように島外分娩になり、広域連合において十九年四月より九月まで支援を行う決定がなされたが、十月からは、各町村毎に対応するとの事だが対応策は。  
松田町長 少子高齢化が進む中で、島で出産出来

佐々木雅秀議員 今年一月、60歳男性が心筋梗塞で亡くなった。夜間家

の前後で倒れ、家族が抱いて連れ帰り、しばらく意識もあり受け答えができたという。救急車が到着するまで30分ほど。その後隠岐病院に搬送したが間に合わなかったそうだ。医師がいれば助かったかもしれぬ。全力で診



佐々木雅秀議員

**\*緊急時のために診療所に医師を  
\*AEDの導入を急げ**

なくなる事により社会的にも経済的にも大きな影響が考えられる。十月以降の支援については何らかの支援が必要であると思う。具体的な対応策については早急に前向きに検討する。産婦人科医師の確保はあらゆる機会を通じ、どんな情報でも集め、病院を退職された65歳以上の医師も含め、採用出来るよう対応したい。

松田町長 年々困難であり県は隠岐病院から30分以内の診療所は廃止して隠岐病院一元化が本音だ。  
議員 住民にとっては町が自分の命を守ってくれているという実感を持つような施策が最優先だが。  
町長 医師不足の実情を踏まえ、島出身の医師を育てていく必要がある。

議員 このような緊急時にどう対応するのか。  
町長 自動体外式除細動器(AED)が都方診療所にあるが、最近では学校や集会所に置くところが多く、配



みんなの頼り 救急車



頑張ってください加藤先生 一般質問

置場所や研修など導入を考えた。  
議員 昨年四月、邑南町のプールでは前日AEDの講習を受けた職員が備え付けのAEDを指示通り操作し、突然意識不明となった60歳女性の呼吸と脈が戻ったという。町も早急に設置されたい。  
町長 前向きに取り組む